

三木市ぶどう生産地域就農・定着応援プラン

作成年月日 令和6年12月1日
(改訂年月日 年 月 日)

チーム名

三木市ぶどう生産地域就農・定着応援チーム

<チーム構成>

三木市農地開発連絡協議会、吉川ぶどう研究会

地域の概要

三木市ぶどう生産地域はこのような地域です

1 位置

三木市は兵庫県の南東部にあり、東経135度の日本標準時子午線上に位置し、北部は三田市・加東市・小野市、西部は加古川市・稲美町、南東部は神戸市に接しています。ぶどう生産地域は、8カ所のぶどう団地を中心に市内全域に渡っています。

2 人口

三木市の人口は75,294人で、農家人口は6,047人です
(令和2年)。

3 気候

温暖で降水量の比較的少ない瀬戸内式気候に属しており、年間平均気温は14.8度と1年を通して温暖で過ごしやすい気候です。

また、気温の日較差（1日の最低気温と最高気温の差）が大きい地域のため、粒が大きく、糖度の高いぶどう生産に適しています。

4 三木市ぶどう生産地域の農業

三木市の農業は主に、水稻単作となっており、その多くで酒米「山田錦」の生産が行われ、生産量は全国の約15%を占める日本最大の産地となっています。

ぶどうは昭和38年に導入されましたが、昭和45年から、国営農地造成事業が始まり、栽培面積が急増しました。

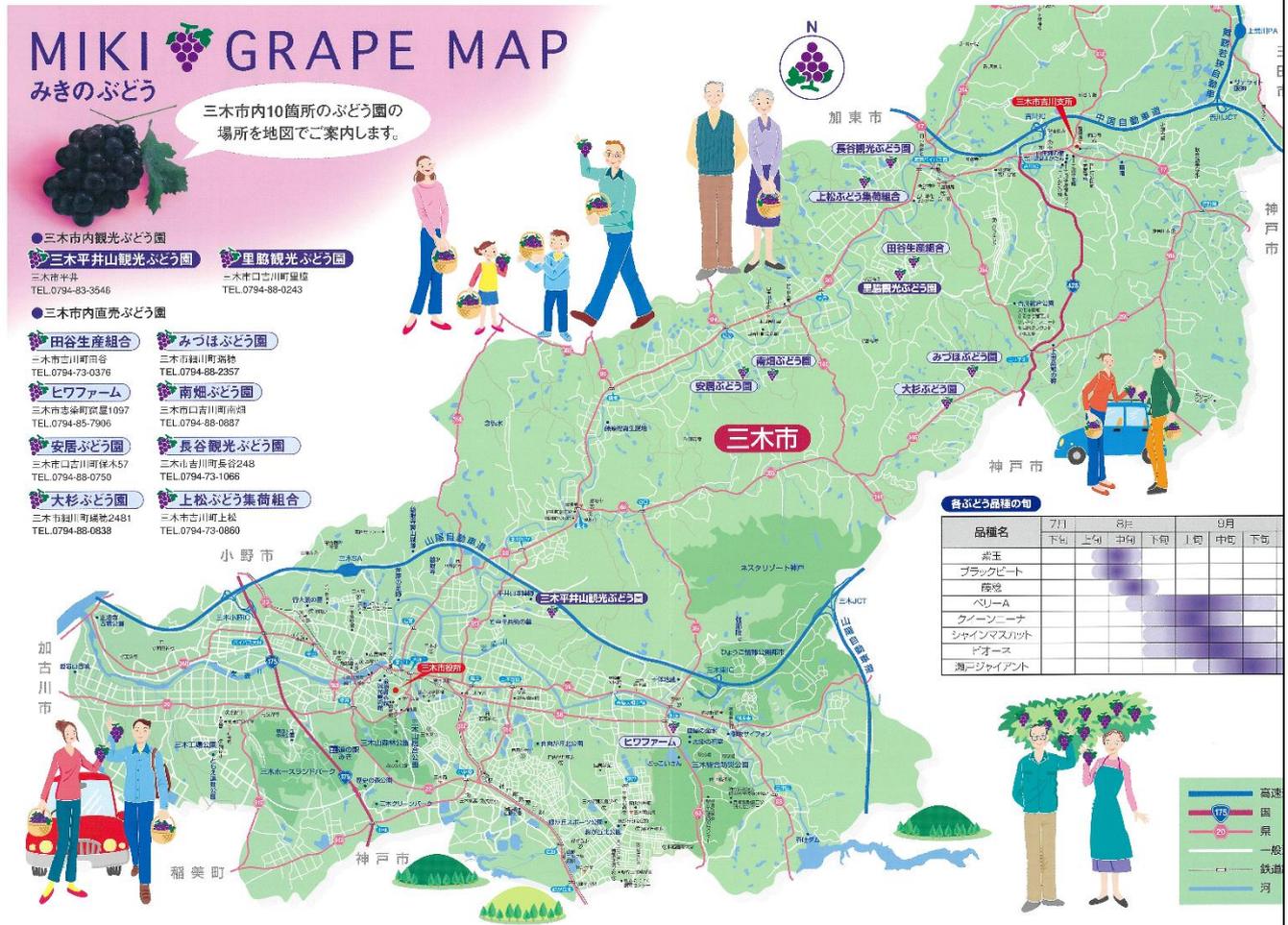
三木市の「生食用ぶどう」の栽培面積（R4実績：26.7ha）は現在、兵庫県内で最大級となっており、市を代表するブランド製品となっています。

5 観光

三木山森林公園、三木ホースランドパーク、山田錦の館、吉川温泉よかたん、兵庫県立三木総合防災公園 など

地図

三木市ぶどう生産地域



●三木市内観光ぶどう園

三木平井山観光ぶどう園
三木市平井
TEL.0794-83-3546

里脇観光ぶどう園
三木市口吉川町里脇
TEL.0794-88-0243

●三木市内直売ぶどう園

田谷生産組合
三木市吉川町田谷
TEL.0794-73-0376

みづほぶどう園
三木市細川町瑞穂
TEL.0794-88-2357

ヒワファーム
三木市志染町窩屋1097
TEL.0794-85-7906

南畑ぶどう園
三木市口吉川町南畑
TEL.0794-88-0887

安居ぶどう園
三木市口吉川町保木57
TEL.0794-88-0750

長谷観光ぶどう園
三木市吉川町長谷248
TEL.0794-73-1066

大杉ぶどう園
三木市細川町瑞穂2481
TEL.0794-88-0838

上松ぶどう集荷組合
三木市吉川町上松
TEL.0794-73-0860



各ぶどう品種の旬 ※気候や生産方法によって前後しますので、あくまで目安です。

品種名	7月		8月		9月		10月	
	下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬
紫玉								
ブラックビート								
藤稔								
ベリーA								
クイーンニーナ								
シャインマスカット								
ピオーネ								
瀬戸ジャイアント								

参照先：<https://www.city.miki.lg.jp/soshiki/34/3089.html>

三木市ぶどう生産地域では次のような農業をしています

1 特徴

市内 8 カ所のぶどう団地や、個人のぶどう農家が、都市近郊の恵まれた立地条件を生かしながら、観光農園の他、沿道直売、直売所販売、宅配など消費者と顔の見える関係を築きながら販売が行われています。

品種は、ベリーA、ピオーネ、藤稔、シャインマスカット、紫玉、クイーンニーナなど消費者ニーズに合わせ多様な品種が栽培されています。



<栽培が増加するシャインマスカット>

2 主な組織

- ・三木市農地開発連絡協議会（構成：三木平井山観光ぶどう園、里脇観光ぶどう園、南畑ぶどう園、安居ぶどう園、みつほぶどう園）（事務局：三木市）
- ・吉川ぶどう研究会（構成：長谷ぶどう園、上松ぶどう集荷組合、田谷生産組合）（事務局：JAみのり）
- ・北播磨プラチナぶどう青年部（北播磨の広域技術研究組織 三木市14名加入(R6年度)）（事務局：加西農業改良普及センター）

3 収入の目安

品種や販売方法によって、経営内容は異なりますが、現存するぶどうの樹、棚を継承した場合の経営モデルは、以下のとおりです。

栽培品種：ピオーネ、シャインマスカット、ブラックビート等

経営面積：20a、農業収入：約480万円、所得：約208万円

求める新規就農者

三木市ぶどう生産地域では次のような新規就農者を募集しています

- ぶどう経営を一生の業として捧げる覚悟のある方
- 三木市のぶどう産地を盛り上げていく強い想いのある方
- 三木市に住み、ぶどう以外にも、酒米「山田錦」の生産や地域行事への参加を通じて地域を盛り上げてくれる方

【組織活動】

- 三木市農地開発連絡協議会：総会、視察研修など
- 吉川ぶどう研究会：総会、研修会など
- 北播磨プラチナぶどう青年部：研修会、視察研修など
- その他、県や市が開催する各種研修会、行事

就農者への支援

行政、JA、親方農家等によるサポートが充実しています

- 三木市、加西農業改良普及センター、JAによるサポートはもちろん、親方農家を紹介させていただくなど、個人ごとに研修方法（2年以内に就農できるよう育成）を相談します。
- 研修先が決まれば、親方農家（根域制限栽培技術、野菜等の複合経営等）の指導の下、栽培技術等を学びながら、地域との係わりを築いていただきます。

農地探しや施設整備支援

- 地域やぶどう農家との良好な関係構築後、市、普及センター、JA等と情報共有しながら、空き園地の確保を支援します。



〈各地に広がるぶどう団地〉

〈賑わう観光ぶどう園〉

- ぶどう棚の整備や農業機械の導入に際し、市、県の支援を得ながら、国等の補助事業を活用することができます。

その他の支援

- 組織活動等を通じ、先輩就農者とのマッチングも支援し、ぶどう農家としての経営ノウハウを学んでいただけます。
- 国等の新規就農支援制度を紹介しながら、就農される方に最適な就農計画の策定をサポートします。
- 市との連携により、住居の斡旋をサポートします。

三木市ぶどう生産地域からの写真・メッセージ等

- ぶどう生産者の高齢化や担い手不足から空き園地が増えてきています。「ぶどうの生産をしたい」という声に、私たちがチーム一丸となってみなさんの新規就農を応援します。



<三木市農地開発連絡協議会の皆さん>



<吉川ぶどう研究会視察研修の様子>



8月中旬から開催している恒例の市役所前ぶどう販売の様子



毎年、賑わう三木市ぶどう品評会の様子

三木市ぶどう生産地域の就農に興味を持った方はこちらにご連絡ください

- 応援チームの連絡窓口

三木市農業振興課にお電話ください。(担当：村上、木村)

電話 0794-82-2000

メール nogyo@city.miki.lg.jp

役割分担

<ul style="list-style-type: none"> ・ 三木市農地開発 連絡協議会 ・ 吉川ぶどう研究会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業体験（インターンシップ）サポート ・ 栽培技術等修得（研修）サポート ・ 地域への溶け込みサポート ・ 農地確保サポート
<ul style="list-style-type: none"> JAみのり JA兵庫みらい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 販売サポート ・ 栽培技術指導
<ul style="list-style-type: none"> 三木市 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就農相談窓口 ・ 農業支援制度、移住支援制度の情報提供、サポート ・ 応援チームの窓口
<ul style="list-style-type: none"> 加西農業改良普及 センター 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栽培技術指導 ・ 農業支援制度（県）の情報提供、調整